

ディプロマポリシー

聖マリア学院大学専攻科助産学専攻では、学生が本課程の修了時に身に付ける能力として、以下の基本的方針（ディプロマ・ポリシー）を定める。

- ① 建学の精神に基づき、人間の尊厳と、いのち・生命を尊重し、専門職者としての人間観・生命観・倫理観を備え行動することができる。
- ② 対象の持てる力と自然性を尊重した、ケア／ケアリングが実践できる。
- ③ 対象を、各ライフステージを通して、また多様な環境や状況（各地域や国際社会、変動する社会、高度先進医療下 等）に置かれていることを踏まえて、全人的に理解することができる。
- ④ 根拠に基づく実践（Evidence-Based Midwifery care）を展開することができる。
- ⑤ 多職種と協働・連携して、よりよい助産ケアを創造し展開することができる。
- ⑥ 身近な他者や地域、また国際社会に関心を寄せ、その多様性を尊重し、他者と地域、国際社会に貢献できる基礎的能力を備えることができる。
- ⑦ 専門職者としての役割と責務を踏まえて、生涯を通して自己研鑽に努め、助産学と助産ケアの発展に貢献するための基礎的能力を備えることができる。